

ふなばし三番瀬環境学習館

ワークショップ・イベント

東京湾最奥部の干潟「三番瀬」の生きものや環境、歴史について、楽しく遊びながら学ぶことができる施設です。干潟や野鳥のガイドツアー、地元食材を使った料理教室、季節のワークショップなど、子どもから大人まで楽しめるイベントが盛りだくさん！ 家族や友達とぜひ遊びに来てください♪

イベントの中止、一部閉鎖や休館などが生じる可能性がございます。最新の情報は、当館ホームページでご確認ください。

5(土)
9:00-12:00

14 三番瀬探検隊
♪鳥くんと野鳥を探そう

プロバードウォッチャー「鳥くん」がガイドをつとめる野鳥観察会です。フィールドスコープの映像をタブレットで共有！新しい形の観察会です。
要事前応募 | 料金 300 円 / 人 中学生以下無料
対象 どなたでも (中学生以下保護者同伴)
定員 8 組 | 会場 三番瀬干潟



6(日)
10:00-12:00

14 三番瀬探検隊
干潟の生きものを探そう

干潟にくらしているカニや貝などを探しに行こう。帽子とスコップ、トランシーバーを持って、さあ出発だ！
要事前応募 | 料金 利用料のみ
対象 どなたでも (小学校 4 年生以下保護者同伴)
定員 8 組 | 会場 三番瀬干潟



12(土)
10:00-配信

14 さばかんチャンネル・父の日
三番瀬とび出すカードを作ろう

もうすぐ父の日！三番瀬の生きものがとび出すメッセージカードを作ってプレゼントしよう！生きもの解説も聞いてお父さんに教えてあげよう。
要事前応募 | 料金 500 円 / セット(送料込み)
対象 どなたでも (小学 4 年生以下は保護者同席)
定員 20 セット



12(土)
19:30-20:20

11 天体観望会
星と潮騒の夕べ

雨天・曇天の場合翌日に順延
三番瀬から見られる星や星座の紹介。波音に耳を傾けながら美しい星空をお楽しみください！☆春の大三角、しし座、おとめ座、うしかい座などを観測。
要事前応募 | 料金 100 円 / 人
対象 どなたでも (中学生以下保護者同伴)
定員 8 組 | 会場 展望デッキ

三番瀬から見られる星や星座の紹介。波音に耳を傾けながら美しい星空をお楽しみください！☆春の大三角、しし座、おとめ座、うしかい座などを観測。
要事前応募 | 料金 100 円 / 人
対象 どなたでも (中学生以下保護者同伴)
定員 8 組 | 会場 展望デッキ

13(日)
13:00-14:30

14 おかしなお菓子作り・オンライン
簡単! 干潟な和菓子

6/16 は和菓子の日。干潟で見られる生きものを、練り切りでそっくりに作ってみよう！世界でここだけのお菓子作り！
要事前応募 | 料金 無料 材料は各自で用意
対象 小学生以上 (小学校 4 年生以下保護者同席)
定員 11 組



19(土)
11:00-12:30

15 ふなばしを食べつくそう・オンライン
旨味たっぷり! 三番瀬カレー



三番瀬で見られる「ミヤコドリ」をイメージした、アサリとにんじん入りのシーフードデコカレーを作ろう！三番瀬の生きもの解説付き！
要事前応募 | 料金 無料 材料は各自で用意
対象 どなたでも (小学 4 年生以下は保護者同席)
定員 11 組

27(日)
13:00-14:30

14 生きもののおしるしを知ろう・オンライン
魚

魚は何を食べてどこでくらすしているんだろう？ヒシはなんのためにあるの？魚のおしるしを調べてその生活をのぞいちゃおう。
要事前応募 | 料金 無料 材料は各自で用意
対象 小学生以上 (小学校 4 年生以下保護者同席)
定員 11 組



野外ワークショップ (無観アテンド)
トランシーバーを使った解説プログラムです。各グループに一台ずつお貸し出します。
オンデマンドWS
限定配信動画をご視聴いただけます。(視聴期限 1 ヵ月間)
リアルタイム・オンラインWS
スタッフとやり取りをしながら進めるオンライン型 (テレビ会議型) ワークショップです。

ふなばし
三番瀬
マルシェ

6/26(土) 10:00-15:00

船橋の特産を扱う名店や新鮮な船橋野菜・海産物が大集合！
ふなばしのいいとこ、あじわいつくそう!!

会場 噴水広場周辺 (小雨決行)

三番瀬マルシェの詳細は船橋市観光協会 (047-404-2215) にお問合せ下さい。



第24回ふなばし環境フェア 6/26(土) 10:00-16:00

入場は事前予約制です。申込多数の場合には抽選を行います。予約 (6/1~15) については船橋市のホームページをご確認ください。

フジツボポップケーキ 料金 500 円 / 個
開催時間 ①11:00 ②13:00 ③15:00 (各回 30 分)

干潟探検ミニツアー 料金 無料
開催時間 ①12:30 ②14:30 (各回 30 分)

環境フェアの詳細は船橋市環境フェア実行委員会事務局 (船橋市環境政策課 :047-436-2450) にお問合せ下さい。



[応募締切] 開催日の1週間前 17:00 (開催日の1週間前が休館の場合その翌営業日)

[お申し込み先] 公式ホームページ内 Web フォーム (24 時間受付)

お電話の場合 047-435-7711 (9:00~17:00)



●応募多数の場合は抽選 (結果は当落に関わらず連絡) ●締め切り日を過ぎても空きがある場合は延長 ●キャンセルの場合は必ず事前にご連絡ください。無断でのキャンセルが続きますと次回からのご参加をお断りさせていただきます。

※【有料スペース利用料】一般 400 円 / 高校生・大学生 200 円 / 小学生・中学生 100 円 / 船橋市内在住・在学の小・中学生、未就学児 無料 (身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は、手帳のご提示によりご本人とその介護の方 1 名の利用料と駐車料金が無料になります) ◆団体割引も受け付けます。詳細は当館ホームページをご覧ください。

エスディー・ジェー・ズ SDGs 世界を変えるための 17 の目標

SDGs とは、国連が掲げる持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。環境学習館のワークショップに参加して、自分にできる取り組みから、目標の達成を目指してみませんか？



さばかん つうしん

さんばんぜ かんきょうがくしゅうかん



ふなばし三番瀬環境学習館、ふなばし三番瀬海浜公園から、毎月情報やメッセージをたくさん掲載している「さばかん通信」。ぜひご利用ください。

今月のテーマ

三番瀬の夏と言えば「ウミネコ」

記事を書いた人 公園スタッフ 大谷



最近スマートスコープの扱いに慣れてきました。春はシギ・チドリが色鮮やかになり、そんな渡り鳥たちに囲まれているととても幸せです。

夏はオオルリやキビタキなどの色鮮やかな渡り鳥で山が賑わいますが、ここ三番瀬の夏は鳥の種類が極端に少なくなります。しかし、そんな三番瀬の夏を代表し、干潟を賑わせてくれる鳥が「ウミネコ」です。

ウミネコはカラスより一回り小さい中型のカモメです。「ミー」「アー」などとネコに似た声で鳴くことから「ウミネコ」という名前がつけられたとされています。

日本ではおなじみの鳥ですが、実は生息地は日本とその近海に限られ、世界的に見ると珍しい種です。海外のバードウォッチャーには人気が高い鳥なんです。



淡い黄色の光彩
黄色のくちばしに黒斑と赤斑

特徴は左の図のように、淡い黄色の虹彩。くちばしは濃い黄色で先端近くに黒い帯があり、先端と下くちばしの黒斑の内側に赤斑。鮮やかな黄色い足。幅広い黒い帯がある尾羽。特に成鳥の尾羽に黒い帯があるカモメ類は日本ではウミネコだけです。



尾羽に黒い帯

カモメと言えば冬鳥のイメージを持つ人が多いかもしれませんが、実際に三番瀬ではカモメ類の多くは冬に渡ってくる冬鳥なのですが、ウミネコは夏に多く、



黒い帯!

黄色い足

冬にはほとんど見られません。だから三番瀬の夏の干潟で観察できるカモメ類はほとんどウミネコなのです。しかし、実際に観察してみると少し違う色のカモメを見かけることもあります。「なんだ、違う種類もいるじゃないか!」と思うかもしれませんが、実はみんなウミネコなんです。

というのも、多くのカモメ類は生まれてから数年かけて成鳥(大人のカモメ)になるので、幼鳥から成鳥まで羽やくちばしの色が違うウミネコを観察することができるのです。ちなみにウミネコが成鳥になるまでには約4年かかります。年齢に気を付けてウミネコを観察してみると、また違った野鳥観察の楽しみに出会えるはず。ぜひ今年の夏は三番瀬にウミネコを見に来てくださいね♪(大谷)

こんなに違うんだ!



幼鳥

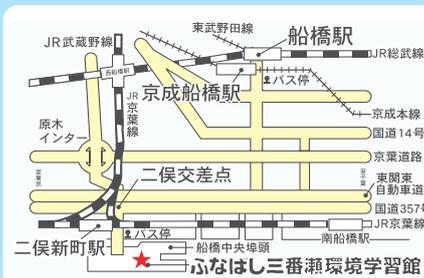
第一回夏羽

第二回夏羽

第三回冬羽

成鳥

[参考文献]・氏原巨雄, 氏原道昭 (2019) 決定版 日本のカモメ識別図鑑, 誠文堂新光社.・サントリー-愛鳥活動 日本の鳥百科 <https://www.suntry.co.jp/eco/birds/encyclopedia/detail/1511>.



ふなばし三番瀬環境学習館

[開館時間] 9:00~17:00 [休館日] 月曜日 (祝日・休日と重なった場合は次の平日) [アクセス] 電車・バス: JR船橋駅・京成船橋駅、JR二俣新町駅から京成バスシステム「船橋海浜公園」行終点下車 / 車: 国道357号二俣交差点を「船橋中央ふ頭」方面へ(駐車料金 普通車:500円) [お問い合わせ] 〒273-0016 千葉県船橋市潮見町40 TEL : 047-435-7711 FAX : 047-435-7712 E-mail: pr@sambanze.jp

野鳥インフォメーション

三番瀬のウミネコは、死んだ魚をつついたり、小さなコメツギガニをひたすら食べたり、アサリやシオフキの身をほじくったりと、とにかくいろいろなものを食べている様子が見られます。(大谷)



ウミネコ

大物をつつく